



令和2年度 奈良県大芸術祭 奈良県障害者大芸術祭 開催報告

(目次)

■ 令和2年度「大芸祭・障芸祭」開催概要

- | | |
|-------------------------|------|
| 1. 令和2年度開催概要 | P1 |
| 2. 令和2年度主催イベントの概要、分析・評価 | P2～4 |
| 3. 主な広報媒体 | P5 |

令和3年2月24日(水)16:00～17:00

奈良県大芸術祭実行委員会事務局 奈良県障害者大芸術祭実行委員会事務局



1. 令和2年度開催概要

テーマ：文化の力で奈良を元気に！

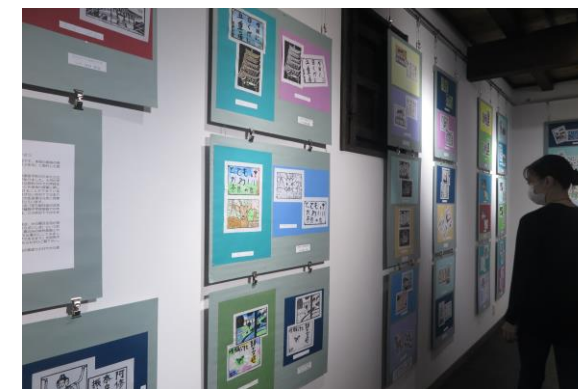
開催期間：令和2年9月1日（火）～11月30日（月）※一部例外あり

開催場所：奈良県内各地（県・市町村施設 社寺 店舗他）

催事数：205イベント（主催事業 7イベント 参加団体事業 198イベント）

来場者数等：集計中（主催事業 集計中 参加団体事業 30万8千人）※視聴回数含む

※コロナの影響により実行委員会主催事業を含め多くのイベントが中止となった。
実施したイベントについては、ガイドライン等を遵守の上で実施した結果、クラスター等のトラブルが発生せず、次年度に向けてのノウハウの蓄積につながった。



○実行委員会主催事業 7イベント

○参加団体実施事業 198イベント 308,399人

総合フェスティバル

奈良県大芸祭・障芸祭フェスティバル

障害者交流

県民参加

ビッグ幡in東大寺
心へ働きかける 響感展
プライベート美術館

にじいろ吹奏楽2020

市町村連携

風音祭2020
ワールドフェスティバル天理2020

美術

平城西中学校版画作品展
第70回奈良県華道展覧会 など

音楽

奈良フィルサロンコンサート
うさみみ音楽祭2020 など

芸能

東西落語名人寄席
相撲甚句の日 など

演劇

葛城市民劇団「風塾」
いかるが子ども人形げきじょう など

舞踊



橿原市民謡・舞踊発表会
ハワイアンフラダンス など

その他

町家の魅力パネル展
ちよこつと囲碁 など



2. 令和2年度主催イベントの概要、分析・評価

イベント名	概要	R2年度分析・評価
<p>奈良県大芸術祭・障芸祭フェスティバル</p> 	<p>【日時】 11/15(日)14:00~16:00</p> <p>【会場】 奈良県コンベンションセンター (奈良市)</p> <p>【内容】 両芸術祭の一体開催の象徴として開催プロシンガーの石井竜也、奈良県出身のタレント三戸なつめ、奈良県立ろう学校演劇部が出演</p> <p>【来場者数等】 411人(生観覧) 89人(パブリックビューイング) ライブ配信視聴回数 2,640</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1,600を超える申込があり、コロナ禍における、イベントに対する需要の多さが実感できた。 ・サーマルカメラ等の導入や部分退場など、コロナ禍でのイベント実施に関するノウハウの獲得につながった。 ・プロアーティストによるコンサートや奈良県立ろう学校の演劇等、演目内容に対する良かったとの声が多数あり、満足度が非常に高かった。 (満足・やや満足91% 不満・やや不満2%) ・ソーシャルディスタンスのための座席配置について、前後をずらしてほしいとの意見があり、今後は改善が必要。
<p>にじいろ吹奏楽2020</p> 	<p>【日時】 10/31(土)13:30~16:00</p> <p>【会場】 奈良県橿原文化会館(橿原市)</p> <p>【内容】 奈良県内の小学生バンドが日頃の活動の成果を披露 ゲストにブラックボトムブラスバンドが出演 プロゲストと小学生バンドのコラボ演奏を実施 奈良県吹奏楽連盟との共催</p> <p>【来場者数】 600人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生バンドの発表の機会がなくなっていた中での開催となり、大変大事な活動の場となった。 ・プロゲストのレベルの高い演奏を間近で聞くことができたこと及びコラボ演奏ができたことは、参加小学生バンドにとって、非常に貴重な体験となった。



●障害者交流事業

イベント名	概要	R2年度分析・評価												
<p>ビッグ幡 in 東大寺</p> 	<p>【日時】 R3 1/23(土)~1/31(日)</p> <p>【会場】 東大寺大仏殿前(奈良市)</p> <p>【内容】 全国の障害のある人から募集した絵画作品をあしらった「幡」を東大寺大仏殿前に掲揚。</p> <p>【来場者数】 3,268人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入選した作品が幡(大きな旗)にデザインされ多くの方が訪れる東大寺大仏殿前に掲揚されることは、障害のある応募者の励みになっている。 ・昨年より応募作品が大幅に増加した。H30と比較して増加となっており、コロナ禍において発表機会に対する需要が強かったことが考えられる。 <table border="1" data-bbox="1870 667 2368 741"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募作品数</td> <td>419</td> <td>323</td> <td>451</td> </tr> </tbody> </table>		H30	R1	R2	応募作品数	419	323	451				
	H30	R1	R2											
応募作品数	419	323	451											
<p>心へ働きかける 響感展</p> 	<p>【日時】 R3 1/25(月)~1/31(日)10:00~17:00</p> <p>【会場】 イオンモール大和郡山 イオンホール(大和郡山市)</p> <p>【内容】 障害のあるなしにかかわらず楽しめるように考えられた体感型の展示会 視覚のみならず聴覚、嗅覚を使つての鑑賞等</p> <p>【来場者数】 710人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体感型の展示を行うことで、見るだけとは異なる楽しさの提供となり、来場者に喜んでいただけた。 ・来場者数としては、伸びやかなのだが、ファミリー層の来場など、大人から子どもまで対象は、幅広かった。イベント内容としては、楽しめるものとなっているので、周知の方法が、今後の課題となる。 												
<p>プライベート美術館</p> 	<p>【日時】 R3 1/30(土)~2/14(日) 時間は開催店舗による</p> <p>【会場】 近鉄奈良駅周辺店舗ほか、県内各地</p> <p>【内容】 県内の障害のある人から公募した作品を県内各地の店舗や社寺、病院等に展示し、気軽に障害者アートを楽しんでいただく展覧会 作品展示会場となる店舗等についても募集を行い、店舗等が自ら希望する作品を選ぶマッチングの機会を設けて実施</p> <p>【来場者数】 集計中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・応募作品数が過去最高となり県民に浸透してきた。一方、参加店舗は、コロナの影響により、参加を見送る店舗が、多数あった。 ・障害のある人のアート作品を障害のない人にも広く見て頂く機会の提供は、障害のある人の自己表現の場の確保につながる。 ・作品を選ぶ店舗からも満足の声があがっていることは、制作者、店舗等双方にとって意義のある事業となっている。 <table border="1" data-bbox="1946 1802 2443 1911"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募作品数</td> <td>327</td> <td>344</td> <td>497</td> </tr> <tr> <td>参加店舗数</td> <td>83</td> <td>90</td> <td>64</td> </tr> </tbody> </table>		H30	R1	R2	応募作品数	327	344	497	参加店舗数	83	90	64
	H30	R1	R2											
応募作品数	327	344	497											
参加店舗数	83	90	64											



●市町村連携事業

「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」と連携を希望する市町村を募集し、事業を開催

イベント名	概要	R2年度分析・評価
<p>風音祭2020</p> 	<p>【日時】 9/19(土) 18:00~20:30</p> <p>【会場】 龍田大社(三郷町)</p> <p>【内容】 “和”の象徴である龍田大社を舞台に、西洋音楽のジャズ等の演奏による、和と洋が融合したコンサート ライブ配信のみによる無観客で実施</p> <p>【来場者数等】 視聴回数4,457 (ライブ配信・アーカイブ配信)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県、三郷町お互いのノウハウを持ち寄り運営を行ったことで、効率的な運営が可能となった。また、お互いのイベント力の向上にも繋がった。 ・連携実施により、質の高いライブ配信が可能となり、三郷町の満足度も高く、連携継続の希望がでている。
<p>ワールドフェスティバル天理2020 ワールドウィーク</p> 	<p>【日時】 11/20(金)~11/29(日)</p> <p>【会場】 天理市内参加店舗 天理駅前広場コフフン(天理市)</p> <p>【内容】 天理市の国際性を感じていただくイベント 世界の音楽をライブ配信 参加店舗の海外料理テイクアウトメニューを紹介</p> <p>【来場者数等】 視聴回数1,554 (ライブ配信・アーカイブ配信)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県、天理市お互いのノウハウを持ち寄り運営を行ったことで、効率的な運営が可能となった。また、お互いのイベント力の向上にも繋がった。 ・ライブ配信は、コロナ禍における初のこころみであったが、一定の視聴者を獲得できた。 ・コロナ禍における外食の形であるテイクアウトをイベントに取り込むことができた。



3. 主な広報媒体

○公式ガイドブック「大芸祭・障芸祭Walker」の発行

関西Walkerの知名度やブランド力を活用し、「関西Walker」の挟み込みやフリー配布分を制作し、県内市町村、文化施設、商業施設などで配布。

令和2年度は、9月号～11月号と各月ごとに発行し、実行委員会主催事業及び参加団体事業の周知を実施。



公式ガイドブック 各号50,000部
(うち関西Walker挟み込み各号35,000部)

○公式ホームページ、Facebookの運用

奈良県大芸術祭、奈良県障害者大芸術祭に参加している芸術文化団体が、公式ホームページ内の情報を随時更新できるように設定。Facebookにおいて参加団体の情報も随時アップする体制を整備



○横断幕(行基広場)



○県庁内デジタルサイネージ



○のぼり



○近鉄車内吊り広告



○近鉄奈良駅 デジタルサイネージ



○JR奈良駅柱巻き

